

# 監 査 報 告 書

2020年4月23日

公益社団法人 鹿児島県社会福祉士会  
会 長 東 和 冲 殿

公益社団法人 鹿児島県社会福祉士会

監事 音 森 幸一



監事 瀧 脇 隆一



私たち監事は、2019年4月1日から2020年3月31日までの2019年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等（貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。監事間の協議により、監査方針を定めた上で、各監事が分担して、必要な調査を行い、その結果を監事間で協議して監査を実施しました。

## 2. 監査の結果

### （1）事業報告等の監査結果

①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類等の監査結果計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

今後とも、児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業の受入れなど、公益事業の推進を図ってください。事業の運営については、資金の運用・管理を含め財政基盤の安定に努めてください。

以上